

【高等学校用】

令和6年度学校評価 結果

達成度(評価)
A:十分達成できている
B:おおむね達成できている
C:やや不十分である
D:不十分である

1 前年度 評価結果の概要
・全校生徒40名中、中学時の不登校が38%、特別支援等の配慮を要する生徒が23%在籍する中、出席率90%超は、本校が生徒にとっての居場所となっていることの証だと考えられる。少人数の利点を生かした個別の学習体制をさらに整え、生徒の学力の向上を目指したい。

2 SAGAスクール・ミッション 学校教育目標
国内初の陶磁器工芸学校の伝統を継承するセラミック科、デザイン科を持つ西部地区の定時制高校として、ものづくりを通して生涯学び続け、挑戦し続ける生徒を育成する。

3 スクール・ポリシー
アドミッション・ポリシー
カリキュラム・ポリシー
グラデュエーション・ポリシー

4 本年度の重点目標
① 出席率の向上と教育活動の充実
② あいさつ、服装、マナー指導の徹底と思いやりの心の醸成
③ 進路保障に繋ぐ学力向上、資格取得、部活動
④ 生徒、職員の心身の健康増進

5 重点取組内容・成果指標

(1)共通評価項目
評価項目 取組内容 成果指標(数値目標) 具体的取組 進捗度(評価) 中間評価 達成度(評価) 最終評価 学校関係者評価

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目

評価項目 重点取組内容 成果指標(数値目標) 具体的取組 進捗度(評価) 中間評価 達成度(評価) 最終評価 学校関係者評価

6 総合評価・次年度への展望
・6月から9月までの出席率が90%前後だったため、10月以降、欠席が気になる生徒への担任からの細やかな声掛けと家庭への連絡を継続的に行なった。その結果、後期は生徒の自覚も芽生え全体の出席率が92%まで回復することができた。